



島根県立 隠岐高等学校

所在地：〒685-0006 隠岐郡隠岐の島町有木尼寺原1

電話番号：(08512)2-1181

FAX番号：(08512)2-6195

Eメール：oki-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.oki-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

各30人定員

◆普通科 2学級

◆商業科 1学級

- ・隠岐の島町や企業、大学の支援を受けて、地域課題解決型の学習に取り組みます。
- ・SDGsの理念を踏まえて、教育活動に取り組みます。



全校生徒数 196名(R4.5.1現在)



育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

郷土を愛し、地域や社会の未来を切り拓く人材<次世代型探究人>を育てます。

- ・高度で幅広い知識や技術と教養を身につけた生徒(知識・技能)
- ・自分の意見を明確にして表現することができる生徒(思考力・判断力・表現力)
- ・隠岐地域を出発点として日本や世界の将来のために行動する生徒(学びに向かう力)
- ・優れた人権感覚と豊かな人間性を備えた生徒(人間性)

【各科の特色】

◆普通科

上級学校への進学を目指した取組をしています。ほとんどの生徒が大学入学共通テストを受験します。英語と数学においては少人数による授業も導入しています。2年次からは文系と理系とに分かれますが、3年次にはさらに多様な進路希望に応じた少人数での授業展開を行っています。

◆商業科

ビジネスに必要な基本的なマナーとスキルを身に付けることを目標としています。簿記、情報処理等の高度な資格を取得してそれを生かした進学も可能です。平成11年度からは、個人もしくは団体で毎年全国簿記コンクールに出場しています。

【部活動】

体育系は令和4年中国大会に出場した卓球部、平成15年春の甲子園に出場した野球部を始め7つの部、文化系は平成26年度県吹奏楽コンクール小編成の部で、中国大会に出場した吹奏楽部を始め6つの部があります。

また、「放課後チャレンジャー」として、地域や世界ジオパークと協働した特色ある部活動も展開しています。全校生徒の約84%が部活動に加入しています。

【学校行事】

地域と連携したさまざまな取組をしています。生徒による近隣の小学校の学習サポート「放課後先生」や家庭科での「保育実習」などです。また、地域課題解決型学習である「隠岐ジオパーク研究」に隠岐ジオパーク推進機構と連携して取り組んでおり、2年次には「隠岐ジオパーク研究」で学習した内容を地域の方々に発表しています。さらに大学や企業に出向き、自身のキャリア形成のきっかけとする場として、「関西研修旅行」を行っています。その他、生徒会活動も積極的に展開しています。ふれあいコンサート、学園祭、球技大会、3年生を送る会等は卒業後も思い出に残る行事です。

【寄宿舎(清明寮)】

自宅から通学が困難な生徒のための寄宿舎を設置しています。定員は男女合わせて24名、令和4年度は14名が入舎しています。総合病院、ショッピングセンターも近くにあり、学校まで徒歩10分です。



求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

隠岐高校の特性を理解し、高い志を持ち、入学を強く希望する人を求めています。

- ・学びの意義を見だし、日常の学習に前向きに取り組むことができる人
- ・部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする人
- ・隠岐の島の環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる人
- ・自分を大切に、他人を思いやり、良好な人間関係を築くことができる人



学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

地域との協働と先進的な教育課程で、主体的、探究的な学びをすべての学習活動で実践します。

何を学ぶか

- ・これからの時代に必要な資質・能力を踏まえた教科の専門的な学習を行います。
- ・ビジネスの基礎を学び、専門性を追求し、商業系資格取得を目指します。(商業科)
- ・隠岐ユネスコ世界ジオパークから、地域の魅力と課題解決について学びます。
- ・特別活動や部活動に積極的に参加し、集団活動と個人の役割について学びます。

どのように学ぶか

- ・多様な進路希望に応じた教育課程で、選択科目の幅を広げて授業を行います。
- ・ICTを積極的に活用し、わかる授業の実践と生徒の表現活動の機会を広げます。